ISM 推奨壁紙用施工資材に関する規則

平成 19 年 8 月 21 日制定 平成 21 年 7 月 22 日改正

(目的)

第1条 本規則は、壁紙用施工資材について、生活環境の安全性に配慮したものを供給することを目的に、必要な事項を定めたものである。

(用語)

第2条 用語の定義を以下のとおりとする。

ISM 推奨壁紙用施工資材 「ISM 推奨壁紙用施工資材の品質基準」に適合し、協会に登録した壁紙用施工資材

(対 象)

第3条 ISM 推奨壁紙用施工資材の対象は、以下とする。

(1)でん粉系接着剤

(品質については JIS A 6922 であること。または JIS A 6922 と同等以上であること。)

- (2)シーラー
- (3)パテ(品質基準確定後、対象とする。)
- (4)その他

(申請条件)

- 第4条 ISM 推奨壁紙用施工資材の登録申請資格は、対象の壁紙用施工資材を製造または販売する、一般社団法人日本壁装協会(以下「協会」という。)の会員とする。
- 2. ISM 推奨壁紙用施工資材の登録申請は、同一商品名で、同一仕様のものを1件とする。
- 3.申請者は、自社の商品名(市場に供給するブランド名)で、「ISM 推奨壁紙用施工資材の 品質基準」に適合した商品を供給するものとする。
- 4.申請書類中に ISM 推奨壁紙用施工資材を構成する原材料名をすべて表示することとする。

(申請)

- 第5条 ISM 推奨壁紙用施工資材の登録は、以下の図書に申請料を添えて協会に申請すること。
- (1) ISM 推奨壁紙用施工資材登録申請書(ISM 書式 401 号)
- (2)公的試験機関による試験成績書

(試験項目・試験方法・評価基準は、「ISM 推奨壁紙用施工資材の品質基準」による。)

(3)その他 ISM 機構が必要とする資料

(審 查)

第6条 ISM 推奨壁紙用施工資材の登録審査は、ISM 機構が行う。

(登録手続き)

第7条 協会は、審査の結果、登録が認められた壁紙用施工資材を ISM 推奨壁紙用施工資材 として登録し、登録申請者に登録通知書を発行する。

(有効期間および登録更新)

第8条 ISM 推奨壁紙用施工資材の登録有効期間は、登録された日から起算して4年を経過した日の属する会計年度の末日(3月31日)までとする。

- 2. ISM 推奨壁紙用施工資材の登録は、更新することができる。
- 3.登録更新を希望する場合は、次の図書に申請料を添えて協会に申請すること。
- (1) ISM 推奨壁紙用施工資材登録更新申請書(ISM 書式 402 号)
- (2)公的試験機関による試験成績書

(試験項目・試験方法・評価基準は、「ISM 推奨壁紙用施工資材の品質基準」による。)

(登録内容の変更)

第9条 登録申請者は、ISM 推奨壁紙用施工資材の登録内容に変更がある場合、速やかに協会に届け出なくてはならない。

(登録の失効)

第10条 以下のときは、ISM 推奨壁紙用施工資材の登録が失効したものとする。

- (1)登録申請者が、ISM 推奨壁紙用施工資材の製造または販売を廃止したとき。
- (2)登録申請者が、協会の会員を退会、または解散、廃業、倒産したとき。
- (3)第14条により ISM 推奨壁紙用施工資材の登録を取り消されたとき。

(情報開示)

第11条 協会は、ISM 壁紙ウェブサイト等により、登録した ISM 推奨壁紙用施工資材の情報を公開する。

(表 示)

第12条 登録申請者は、ISM 推奨壁紙用施工資材として登録された壁紙用施工資材を ISM 推奨壁紙用施工資材として出荷する場合、商品の包装等に ISM 推奨壁紙用施工資材であることがわかる表示をしなければならない。

2 . 登録申請者は、事前に表示方法および表示見本を協会に提出し、承認を受けること。

(抜取検査の実施)

第13条 協会は、市場流通品から ISM 推奨壁紙用施工資材を入手し、協会が指定する公的 試験機関で試験を実施する。

- 2. 結果については次のように取り扱う。
- (1)無記名で結果を ISM 機構に報告する。
- (2)不合格が発生した場合は、ISM機構および協会に取り扱いを委ねるものとする。

3. 抜取検査費用は、被検査者が負担する。

(罰 則)

- 第14条 協会は、本規則に違反した登録申請者について、以下の措置をとるものとする。
- (1)注意
- (2)指導
- (3) ISM 推奨壁紙用施工資材の登録の取り消し

(補償義務)

第15条 前項によって処分を受けた登録申請者は、協会に対して損害の賠償および信用回復について必要な処置をとるものとする。

附 則

- 第1条 本規則は平成19年8月21日より施行する。
- 第2条 本規則に疑義が生じた場合は、ISM 壁紙委員会の判断による。
- 第3条 本規則の改廃は、ISM 壁紙委員会の提案により、理事会が議決する。
- 第4条 本規則の改正は平成21年7月22日より施行する。